

皆様のかかりつけ医として
大切な情報をお届けします

新聞PDFはこちらへ▶



いわい中央クリニック新聞

2024年
8月号
IWAI
CENTRAL CLINIC

受診の際は毎回マイナンバーカード受付をお願いします

同意していただくことで健康診断の情報や他院で処方された薬の情報を参照することができます

認知症リスクを調べる血液検査のご案内 MCIスクリーニングプラス検査

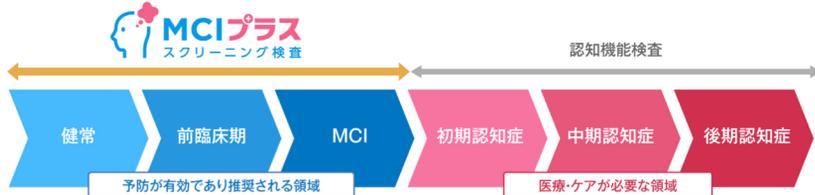
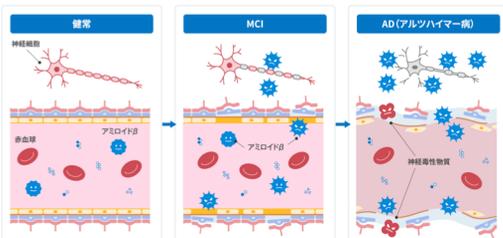


採血1本で軽度認知障害のリスクを調べる

加齢や生活習慣の乱れが重なると血管が損傷を受け、血中成分が脳内に染み出たり、アルツハイマー型認知症発症の原因の1つであるアミロイドβが脳内にたまり始めます。アミロイドβの蓄積が重なり、神経細胞が破壊され、認知機能が低下しアルツハイマー病に移行するといわれています。

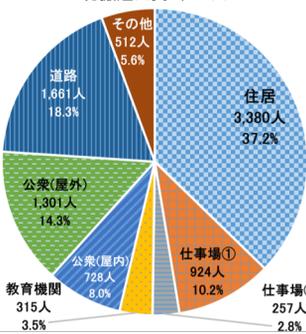
MCIスクリーニングプラス検査は、アミロイドβを排出する働きをもったタンパク質の血中量を測定する検査です。

※自費診療となります 税込27,500円



熱中症は自宅内発症が約4割

発症場所別(構成比)
総搬送人員 9,078人



7月15日から21日の1週間で日本国内で救急搬送された方の4割近くは自宅内発症です。自宅内での発症が多いため、エアコンや扇風機を使用し室温を適度に下げましょう。



新型コロナワクチン 令和6年度秋冬定期接種予定

●令和6年度秋冬に定期接種が始まります

<対象> ・65歳以上の方

・60~64歳で対象となる方(※)

(※) 心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方

<費用> 原則有料

詳細分かり次第ご報告いたします



看護師長からのあいさつ

带状疱疹は、体の片側に痛みが現れ、水ぶくれを伴う赤い発疹が帯状に広がる病気です。50歳代から発症率が高くなり、80歳までに約3人に1人が带状疱疹を発症し発症した人の約2割が带状疱疹後神経痛になると言われています。安中市は带状疱疹ワクチン接種費用助成を行っています

助成対象：安中市に住居登録のある満50歳以上の方

申請方法：安中市役所健康づくり課または松井田支所住民福祉課窓口で事前に手続きが必要です。

生ワクチン：1回接種 持続期間：5年間

助成金額：1回4000円

不活化ワクチン：2回接種 持続期間：9年以上

助成金額：1回1万円(2回まで)

当院で接種を行っていますのでご相談ください。

院長からのあいさつ

コロナ感染者数が急増しています。夏休みの時期であり多くの方の移動が盛んになり、接触の機会が多くなるため患者数はまだまだ増えることが予想されます。疑わしい症状があれば早めに受診してください。流行期に入っており、こまめな換気や手洗いといった対策が大切です。混んでいる列車の中など、場面に依じてマスクを着用しましょう。

熱中症が多く発生しています。夜から朝にかけても気温があまり下がらないため室内で熱中症が発生するリスクが高くなっています。寝る前に十分な水分補給を行いましょう。夜間暑い際にはエアコンの持続的な使用が重要です。